

サンライズの風

発行
サンライズ北二条団地会

編集
逢坂信治

平成27年6月15日(月)

第013号

サンライズ北二条団地会 として再出発

平成27年5月15日、平成26年度(第10回)サンライズ北二条団地町内会総会を開催し、「サンライズ北二条団地会」として再出発することになりました。当団地は平成17年11月に入居が開始になり、今年で10年目の節目を迎えます。

今までと変わったこと

会の仕組みを一つに

昨今まで、任意加入の町内会と全員参加の共益費の管理・運用を一つの会で行ってききました。

町内会は任意加入なので、退会して、共益費だけを払えばよいのではないかなど、の見解が会員の中から出てきました。このことで、団地は昨年、大揺れにゆれました。

平成26年12月22日、第4回臨時総会で、会の仕組みを一本化して、平成27年度から「サンライズ北二条団地会」して再発足することが決まりました。

会計システムを一本化

会の仕組みの処で触れましたが、今年度よりその仕組みが一本化しました。

これに従い、従来の「町内会会計」と「共益費会計」の仕組みを「共通経費会計」に一本化し、わかり易くしました。

会の名称の変更

この機会に、多額に積み重なった繰越金の返金も実施しました。

名称の変更に伴い、銀行取引用の印鑑を発注して先日出来上がりしました。

備を進めています。小さな役員構成
会の再出発に伴い、役員構成を班長を含めず、また昨年より幹事を1名減での構成になりました。

従来通り変わらないこと

今年度の役員の方には昨年同様に平成25年度と比較して大幅に減額した報酬で了解を戴き、活動をお願いしました。



従来町内会活動がなくなるので、不安になる方も居るようですが、従来からの団地内の清掃、親睦会の実施など町内会の活動は今年も行います。

只、親睦会の開催の案内は全員にしますが、費用は参加した皆さんの実費で賄います。

今後、町内会という言葉を使うことができませぬ。そこで「コミュニティ」いう言葉に置き換えます。

「コミュニティ」を「同じ地域に住み、同じ景色を見られる仲間」と解釈します。従って「町内会活動」は「コミュニティ活動」と云うことにします。

編集後記

昨年の今頃、総会のすぐ後に、町内会の再編についての文書が役員に配布になり、騒がしくなりましたが、年末には決着がつき、新しい体制で新年度を迎えています。

皆さんの協力のお蔭と感謝しています。

(逢坂)